

2019年女性医師働き方改革WG議事録

実施年月日	2019年 8月 15日(木) 16:00~17:00
出席者名	太田千晴医師 林啓加医師 榑原庶務課主任 小林キャリア支援センター主幹
場所	3F 訓練室
書記	小林

1. 豊川市民病院 女性医師のアンケート結果について

「女性医師働き方改革のアンケート」より期待(希望)する内容をカテゴリー別にまとめた(原本は別紙参照)

① 勤務時間 フレックスなど働く形態の期待

- ・当直は法律で規定され免除される。救急医療委員会の下部組織 当直部会に権限がある。
- ・当院には、フレックスタイムがない。常勤が無理な場合、嘱託やパートなどの短時間で働くことも可能。
- ・オンコールについては、各科の采配となるため、上司と相談をしていくことで配慮可能。

② はいっぱいの充実

- ・病児保育ができるよう、マンパワーの確保に期待したい。
- ・医師は、病児保育や豊川市のファミリーサポート(条件あり・預入4時間以内1000円など)制度、暴風雨時などの「はいっぱい一時預かり」など含めた、保育に関する情報の乏しさがあるため情報の提供に期待。

③ 復職支援

- ・科によっては、育児休暇終了間際に、検査処置、診療の見学などを行うことも可能。(無給)復職支援の内容。
- ・復職後にも(悩みなど)相談できる窓口があるとよい。

2. 実習及び見学 女性医学生のアンケート中間報告

「女性医学生のアンケート中間報告」より期待(希望)する内容をカテゴリー別にまとめた(原本は別紙参照)

① 将来のロールモデル

- ・女性医師の先生方にお話を伺う機会を設けていただきたい。(時間の使い方、有給の取り方、出産育児のサポート、キャリアと子育てなど)手本となるお話を伺いたい。

② 院内保育所・育児サービスの紹介・サポート体制の充実

- ・子育てしやすい環境
- ・男女平等に育児休暇がとれる(病院)の制度

③ 復職支援

- ・キャリアを重ねたい。育休や産休で最前線から外れることに不安を感じる。

④ 勤務時間の多様化

- ・時間の融通がきくこと。子育てしやすい環境。

《まとめ》

- ・女性医師のアンケート結果と医学生の病院に期待することは、ほぼ同様の内容であった。

《今後、見えてきた課題を整理していく》

育児に関する情報の共有はメールリストなどを作成しタイムリーな情報の共有を希望され、また、将来に関して(子育て、役割りなど)の相談窓口設置など多岐に渡るが、アンケート結果から一番期待されているのは、勤務時間の柔軟性としてフレックスタイムの導入についてであった。しかし、現状ではその体制がないため、働きやすい勤務環境の一つとして、是非、病院長へ提言したい。